

漁海況情報第4報 (2012年1月26日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

本県沿岸・沖合海域は表面水温、100m水温とも低めとなっている。

本県沿岸から沖合の表面水温は、6~9℃台となっています。平年との比較では仙台湾では平年並みから1℃低め、仙台湾沖から三陸沖では1~4℃低めとなっており、特に39°N~38°Nにかけての142°10'Eの観測点で低くなっています。

100m深水温については、6~10℃台となっています。平年との比較では、1~3℃低めとなっており、表面水温同様、39°N~38°Nにかけての142°10'Eの観測点で低くなっています。[P1.水温水平分布図.水温平年偏差図]

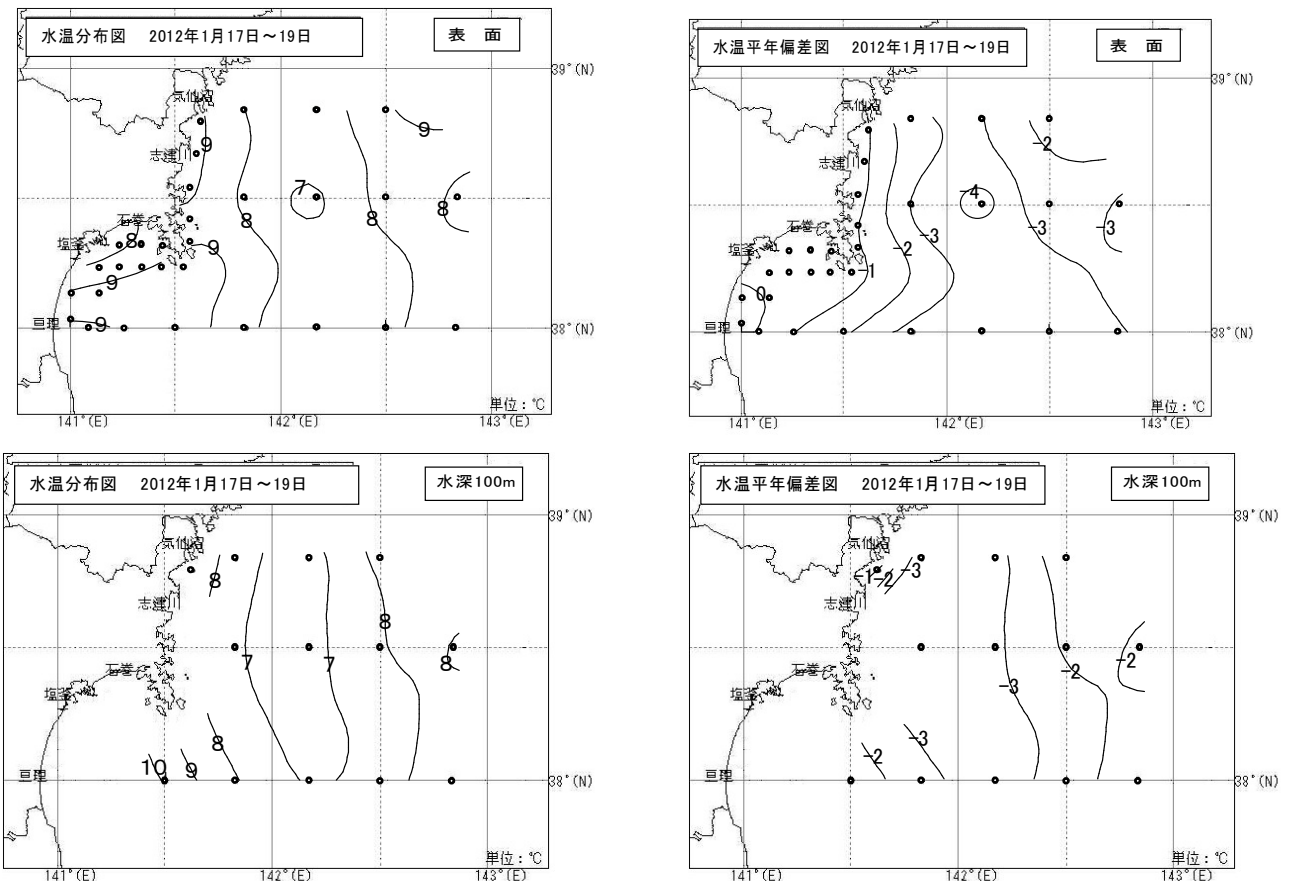
水温鉛直断面図をみると、全体的に200m以浅の海域で表層が冷やされて鉛直混合が進んでいます。([P2.水温鉛直断面図])

東北海域の表面水温の分布について、本県沖合143°45'~145°Eには10℃の暖水塊があり、暖水塊の東側を冷水が南下しています。[P2.東北海域の海況図：(社)漁業情報サービスセンター]

12月上旬の定地水温は、江島でやや低めとなっています。なお、歌津と田代島の定置水温は休止中です。[P3.定地海洋観測結果]

底層水温について、今回の観測は、水深500mまで観測しています。[P3.底層水温図]

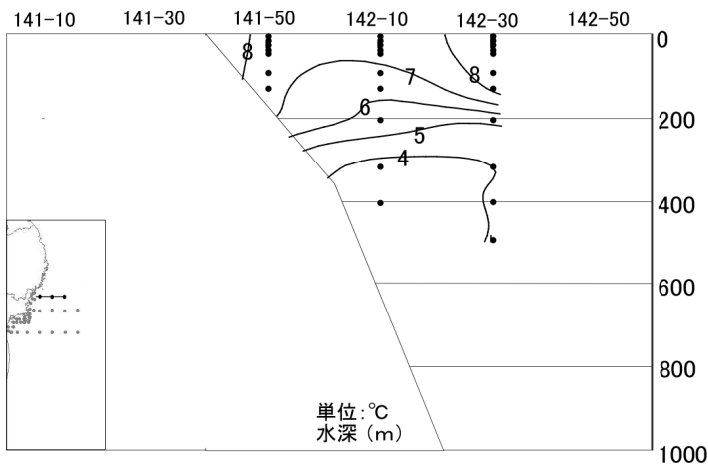
・水温水平分布図



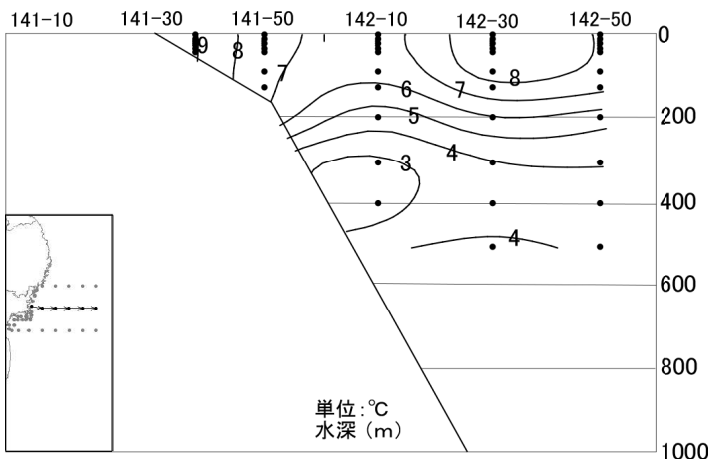
※ 今回の観測は、宮城県漁業指導調査船「拓洋丸」、東北大学から借用した「翠皓」で実施しました。

・水温鉛直断面図

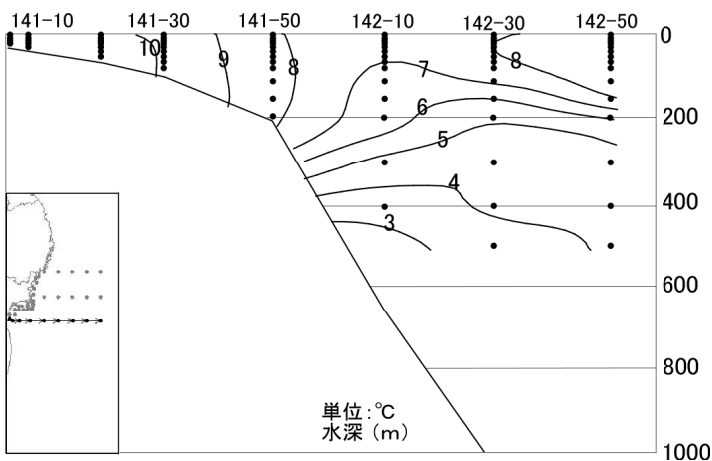
39° Nライン (気仙沼沖合ライン)



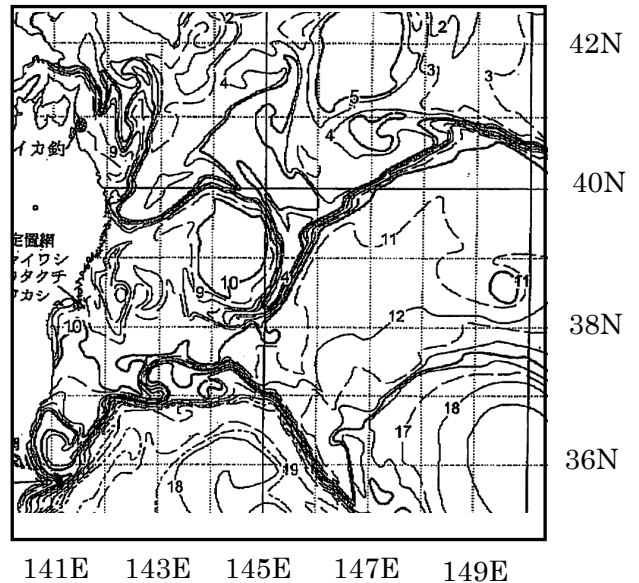
38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)



38° Nライン (巨理沖合ライン)



・2012年1月19日の東北海域の海況(表面水温)
(社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (社) 漁業情報サービスセンター

- ・鹿島灘～金華山沿岸は8～15°C台。
- ・金華山以北の沿岸は4～9°C台。
- ・津軽暖流は9°C台。
- ・近海では、5°Cの南端は38° 15' N・145° 00' E、10°Cの南端は37° 00' N・142° 35' E、15°Cの北端は37° 30' N・144° 10' E
- ・38° 30' ～39° 50' N・143° 45' ～145° Eの渦は(10°C台)は、前期から継続して分布。この暖水の東側を冷水が顕著に南下。南下冷水の縁辺は各所で潮境が形成されている。

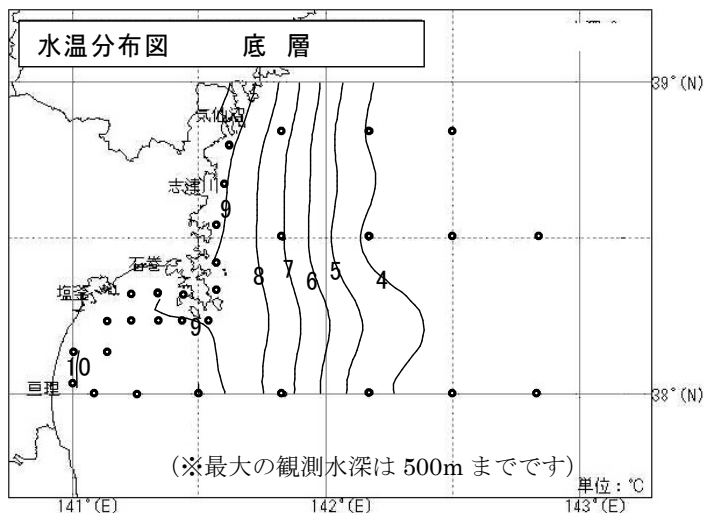
・定地海洋観測結果 (°C)

	1月中旬 (平年比)	平年差	前年差
歌津	観測中断中	-	-
江島	9.0 (やや低め)	-0.9	-0.8
田代島	観測中断中	-	-

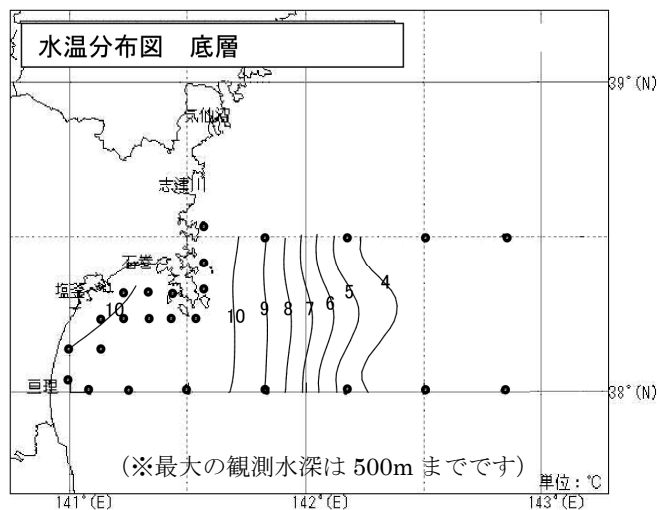
※平年差は、過去直近30年間との比較。

・底層水温図

底層水温図(2012年1月17~19日)

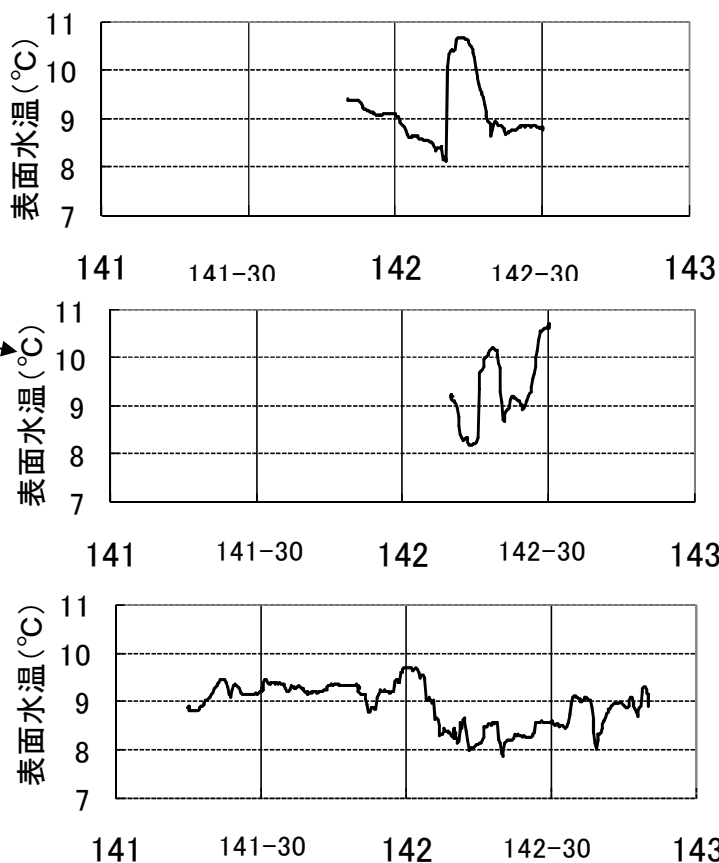
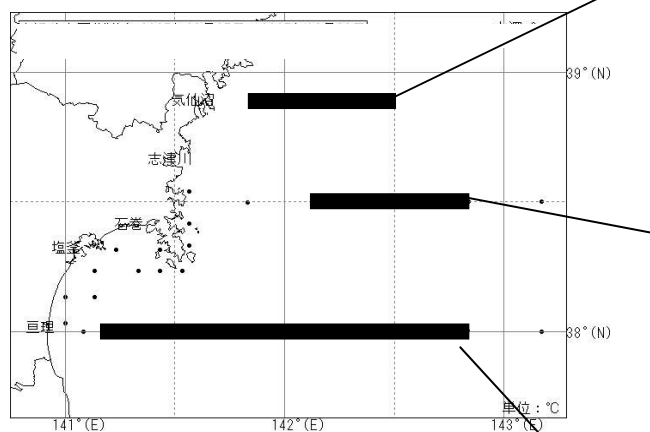


昨年同期の底層水温図(2011年1月11~12日)



・表層水温情報

拓洋丸に搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。



2. 調査船運航状況